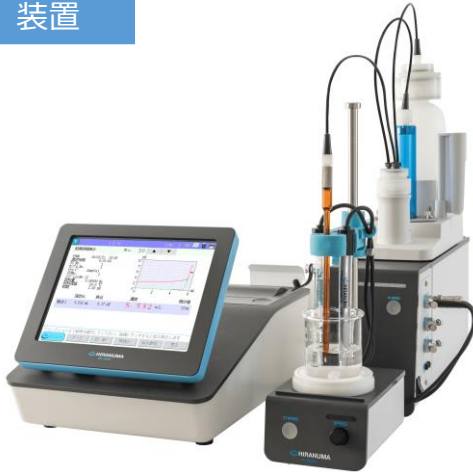


自動滴定装置「COM-A19」

(株式会社 HIRANUMA) 梅津 洋昌

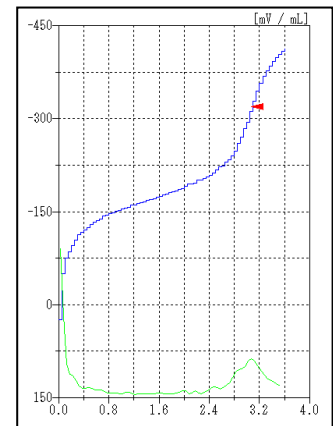
キーワード: 自動滴定装置, 電位差滴定, 中和滴定, 酸化還元滴定, 沈殿滴定

装置



測定例

食用油の酸価測定



特長

- ・電極を用いて終点判断するため個人誤差がありません。
- ・最小 1.25 μ L の超微量滴加が可能です。
- ・濃度計算、結果の印字も自動で行います。

No.	試料量(g)	滴定値(mL)	酸価(mg KOH/g)
1	20.2103	3.075	0.8500
2	20.0897	3.051	0.8480
3	20.0007	2.936	0.8200
		平均値	0.839
		標準偏差	0.017
		変動係数	2.00%

今後の展開や産業利用

分析の効率化に貢献！ 電極と滴定液の組み合わせで、さまざまな滴定に対応可能

- ・ **製薬** (酢酸ナトリウムの定量、うがい薬中の有効ヨウ素の定量、腹膜透析液中の塩化物の定量など)
- ・ **環境** (水道水中の塩素イオン・総硬度・カルシウム硬度・残留塩素の測定など)
- ・ **食品** (しょうゆの塩分、ドレッシング中の酸と塩分、清涼飲料水中のクエン酸とビタミンC、食用油の酸価など)

メッセージ

- ・ 展示ブースで実際の装置をご覧いただけます。デモ機の貸出も承ります。
- ・ ご購入検討時にサンプルをお預かりして、弊社研究室で依頼分析を行うことも可能です。
- ・ 販売は日立ハイテクサイエンスが発売元となり、全国へ展開しております。